

1 『巨乳シスターさんは、授乳手コキで懺悔射精させてくれる』

2 ASMR 脚本

3

4

5 ◆登場人物

6

7 ・ヘレナ（へれな）

8 ・町外れにある教会に派遣されてきた金髪色白の爆乳シスターさん。20代前半。

9 ・一人称は「私（わたくし）」

10 ・いつも温和で、笑顔を絶やさない。

11 ・彼女の信仰する宗教では男性の精液が、その人間の溜め込んだ罪であるという教えがなされており、
12 敬虔な神の信徒であり、教義である「罪の浄化の儀式（手コキ）」を積極的に行っている。

13 ・本人自体も、自覚はないが淫乱であり儀式途中に欲情してしまうことがあるが、
14 罪の気にあてられてしまっているだけと考えている。

15 ・彼女訪れた地は、信徒が大きく増える傾向にある。これは彼女の容姿と手技によるものだが、
16 彼女自身は、純粋に自分の祈りによって信仰者が増えたのだと思いついて入っている。

17

18

19 ・あなた

20 ・町に住む男性（20代前半）

21 ・特定の宗教を信仰していないが、ある晩どうしても勃起が収まらず、
22 「シスターさんが抜いてくれる」という噂の教会の門を叩くことに…

23

24		
25		
26		【巨乳シスターさんは、授乳手コキで懺悔射精させてくれる】
27		「罪を吐き出す儀式」
28		場所：教会・入り口
29		
30		・深夜に教会を訪れたあなた
31		SE ⑦中：扉が開く音
32		
33		・ヘレナ、あなたを見て
34		「あらあら…こんな夜更けに…どうされたのですか？」
35	⑦遠	
36		・ヘレナ、あなたの下腹部が膨らんでいることに気づく。
37		・間
38		
39		
40		
41		「…なるほど。どうぞお入りください」
42		
43		SE ⑨中・下側：扉をくぐる短い足音
44		SE ⑫中：扉が閉まる音
45		
46	⑥中	「ここに来るのは…初めてですよね？」
47		「いいのです。この場所は誰にでも開かれておりますから」
48		「それに…中々来られない方も多いのです」
49		「自らの罪を自覚し、今日、ここに来ていただけたというだけでも、嬉しいですわ」
50		・ヘレナ、あなたに近づき
51		SE ⑨中→⑥近・下側：足音
52		
53		
54	⑥近	「あなたの罪、私がしっかりと吐き出させてみせます♡」
55		・ヘレナ、かがんであなたのベルトに手を伸ばし
56		
57	⑥近→	「では、失礼しますね」
58	⑥近・下側	
59		SE ⑨近・下側：ベルトを外す音
60		SE ⑨近・下側：チャックを降ろす音
61		SE ⑨近・下側：ズボンを降ろす音
62		
63		・ヘレナ、パンツ越しに勃起した股間を見て
64		「はあ…服の上からもわかっていましたね…」
65		

66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100
101
102
103
104
105
106
107

「これほどまでの罪を溜め込んだ方と出会うのは久しぶりです…」

・ヘレナ、そのままあなたのパンツを降ろす
SE ⑥近・下側：パンツが脱げる音

・ヘレナ、あなたの股間の匂いを嗅ぎ
「はあ…はあ…くんくん…あなたが溜め込んだ罪が、匂いとなって…んっ…ふう♡」
・ヘレナ、立ち上がり

⑥近・下側
↓⑥近

「では、始めてまいりましょう…」

・ヘレナ、儀式台（ベッド）まで移動し
SE ⑥中・下側↓④中・下側：足音
SE ④中：台に腰掛ける音

④中

「私の膝を枕にするようにして、横になってください」

・あなた、指示に従い移動し横になる。
SE ⑥近・下側：足音
SE ⑥近：ベッドに横になる音
SE ⑫接：膝枕の衣擦れの音

⑥接

「はっ、いいですよ…」
「では…儀式の間なのですが…」

・ヘレナ、修道服のボタンを外し、胸をあらわにする

SE ③接：ボタンを外す音

SE ③接：衣擦れの音

「私の胸を揉むなり、吸うなり…好きに使ってくださいね」
「ふふ、この身体は神に与えられたもの。これは罪を祓うために作られたものなのです」
「さあ、どうぞ♡」

・あなた、ヘレナの胸を触る
・ヘレナ、胸を触られ感じながら

⑥接↓⑤接

「んっ…♡」
「ふふ、そんなに触れたかったですか？ 正直なお方ですね」
「ふう…んっ、いいですよ…ふっ…ぜひ、堪能してください」

「では、本格的に始めていきましようか♡」

108
109
110
111
112
113
114
115
116
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
146
147
148
149

・ヘレナ、手コキ開始
「失礼しますね」

SE：手コキ音 (BPM：60) ※以下継続

⑤接↓④接

「ふう…ふう…♡ 力加減はいかがでしょうか？」
「あなたの身体も神から与えられたもの…乱暴にやってもいけませんからね」
「んっ♡ あなたが罪を吐き出しやすいように…ん、こするのです…はぁあっ…んふっ♡」

・胸を触られて、感じる

④接↓⑤接

「はっ…んんっ！ ふふ…私の胸、気に入っていただけただけで何よりです」
「ふっ…んふ、いいですよ…あなたのやりたいように…してください」
「欲望を高めれば高めるほど、罪もたくさん…放たれますから…んっ、ふっ…♡」

・ヘレナ、あなたの股間から我慢汁が出ていることに気づき

⑤接↓④接

「はぁ…はぁ…んっ、ふふ…もう先走りのお汁が出てきておりますよ♡」
「…ここを触られるのが好きなのです♡」
「では…重点的にこすります♡」

SE ⑥中・下側：手コキ音 (BPM：60) & 水音 (ヌチャヌチャ) ※以下継続

・ヘレナ、興奮した様子で感じながら

「ふう…ふう…んっ♡ はぁ…はぁ…はぁ…いいですよ…」
「私の手に、どんどんネバネバとしたお汁がついて…より儀式が進みます♡」
「ふう…ふう…快楽に身を委ねて…んっ！ どんどん…出してくださいね♡」

・ヘレナ、感じてしまいモゾモゾとする

「ふっ…んふっ♡ ん…んんっ」

SE ⑩接：衣擦れの音

④接↓⑥接

「んふっ…あっ…んんっ…はぁ…はぁ♡ 申し訳ございません」
「あなたの触れ方で…どうしても反応してしまっ…んっ！」
「まだまだ修行が足りていませんね」
「んふっ…んっ、ふっ…ですが、この儀式は…必ず、成功させてみせますから。ご安心ください♡」

150

⑥接↓⑤接

・感じながら、手コキ

「はぁ…はぁ…ん♡ ふう…んんっ…はっ、は…んくっ…ふっ…はぁ…はぁ…んんっ…」

「んふ…♡ だんだんと熱を帯びてまいりましたね」

「ですが…まだ、出してはいけませんよ…」

「限界まで我慢すること…んっ、より多くの罪を吐き出すことができますから…♡」

⑤接↓④接

「我慢…我慢です…♡」

「気が紛れるかはわかりませんが…」

「私の胸、もつと激しくしていただいて構いませんから」

・あなた、より強く胸を攻め始める

・ヘレナ、感じながら

「んんっ…はぁ…♡ いいです…よぉ♡ その調子です…んんっ…はぁ♡ はぁ♡ はぁ♡」

「もつと…ん♡ もつと、力強くしてくれても大丈夫ですからね♡」

「んんっ…はっ、はぁ…んんんっ…ふう、ふう…んふっ♡」

「その調子…で…すっ♡ ん…あぁっ、あっ…はぁ…んふっ、んんっ♡」

・ヘレナ、ビクッと反応して

SE ⑫接…衣擦れの音

「んっ…んふうっ…んんんっ♡」

・ヘレナあなたの股間が反応したのを確認し

⑥接↓⑤接

「はっ…駄目ですよ…もう少しの辛抱です」

「そうしたら…望むように、吐き出させてあげますからね♡」

「さぁ…神に祈り、んんっ♡ 自らの罪をより多く…吐き出すことだけを考えてください♡」

「はぁ、はぁ…んふっ…んんんっ♡ んふっ…あっ…はぁ…はぁ…はぁ…♡」

「んんっ♡ はっ…んふっ…んんっ…ふふ、罪が身体の外に出ようと、その準備を始めているのがわかります♡」

・ヘレナ、そろそろ頃合いだと考え

「ふっ…ん♡ では、そろそろ…♡ 次の段階へ進みましょうか♡」

「ご安心ください♡ コツは心得ておりますから…」

「天にも昇るような快樂と一緒に…吐き出させてみせます♡」

・ヘレナ、手コキ速度を上げる

SE：手コキ音 (BPM：90) & 水音 (ヌチャヌチャ) ※以下継続

「さぁ、さぁ、さぁ、さぁ吐き出すことに意識を集中させてくださいっ！」

「んんっ！ ふっ、んん！ はぁ…はぁ♡ んんっ…いいです…いいですよぉ…♡」

「より…熱く、硬く…なっ…♡ んんっ、はぁはぁ…♡」

「んんっ…♡ はぁ、あっ…準備が整ってきているのを感じます♡」

191

189

188

187

186

185

184

183

182

181

180

179

178

177

176

175

174

173

172

171

170

169

168

167

166

165

164

163

162

161

160

159

158

157

156

155

154

153

152

151

150

192
193 「はっ…んんっ！ あなたの罪が吐き出されるまでえ…んっ♡ あと少しですっ♡
194 んっんっ、はああ…♡」
195 「んんっ…まもなく最終段階…です♡」
196
197

198
199 ・ヘレナ、手コキ速度を更にアップ

SE：手コキ音 (BPM：120) & 水音 (ヌチャヌチャ) ※以下継続

200 「さあ…ん♡ 罪を吐き出す時間ですよ♡ んんっ、はあっ、んふっ…♡」
201 「そうです…その調子です！」

202 「快樂に身を委ねてっ♡ んんっ…出して…出してくださいっ♡」

203
204 ・ヘレナ、射精カウントダウン開始

205 ⑥接↓④接

「ごーお…♡」

206 「よん…♡」

207
208 ・感じながら

「さ…んんっ♡」

「にっ…！」

「うーち…♡」

「びゅっびゅっびゅっ…！」

212
213
214 SE：手コキ音 (BPM：) & 水音 (ヌチャヌチャ) ※終了

SE：射精音

215
216
217 ・ヘレナ、手で精液を受け止めながら、恍惚とした様子で

④接↓⑤接

「はあ♡ はああ♡ 素晴らしい、素晴らしいですよ…」

「あなたの罪が…どんどん吐き出されて…」

⑤接↓⑥近

「はあ…♡」

221
222 ・ヘレナ、手で受け止めた精液を口元に運び

SE：衣擦れの音

223
224
225 ・精飲

「ずぞっ…じゅる…じゅちゅるるるる…」

「ん…んぐっ…♡ んぐ…♡ ぶはあ♡」

226
227
228
229 ・優しく

「あなたの罪…確かに浄化いたしました♡」

「ふう…♡ これにて、儀式は終了となります」

230
231
232
233 ・間

234 「神からの赦しが与えられたことでしょう。良かったですね」
235 「また、罪が溜まってきたと感じたら：ぜひ、この場所に来てくださいね」
236 「私が神に代わり、責任を持ってあなたの罪を赦しますから♡」
237
238
239
240
241
242
243
244
245
246

・巨乳シスターさんは、授乳手コキで懺悔射精させてくれる END (1941)